

オプトアウト文書（様式 4）

患者様とご家族の方のお知らせ

「nab-PTX+GEM 療法の治療強度の生存期間への影響に関する研究」へのご協力依頼

目的：

nab-PTX+GEM 療法は本邦における遠隔転移を有する切除不能進行膵癌の標準治療の 1 つですが、投与間隔を空け治療強度を落とした隔週投与法の有効性も報告されています。

このため同療法の治療強度の生存期間への影響を検討することを目的としています。

なお、本研究は中津市立中津市民病院の倫理委員会での承認を得ています。

研究場所：中津市立中津市民病院 消化器内科

研究時期：倫理委員会承認日より 2019 年 3 月 31 日まで

研究対象：

2014 年 12 月から 2018 年 2 月までに、1 次治療として nab-PTX+GEM 療法を導入した切除不能進行膵癌の患者さんです。

研究方法：

年齢・性別などの背景、nab-PTX+GEM 療法の治療強度と全生存期間について検討します。

患者名など個人情報は扱いません。研究者も個人を特定できません。

本研究は学会発表、論文発表することになりますが、その際も同じく、個人を特定することができる情報は記載されません。

本研究で得たデータの全ては電子媒体で保存しパスワード機能の付いたパソコンで保管します。連結可能匿名化した場合、その個人情報はメール等で院外に持ち出しません。また、研究終了後 3 年後に紙媒体はシュレッダーで、電子媒体は完全破棄します。

この件に関して、ご自身のデータを使ってほしくないとのこと希望があれば、研究代表者（中津市立中津市民病院 消化器内科）の下川雄三までお問い合わせ下さい。0979-22-2480（病院代表）：平日 9 時-17 時。

